

# Game Report

開催場所：鹿屋体育大学

試合区分：第 26 回全九州大学バスケットボールリーグ戦

試合期日：2019 年 10 月 19 日(土)

試合時間：18：20～

CC：仲間 芳幸

U1：井元 誠

U2：田中 智也

九州産業大学	○ 86	19	—1st—	16	● 70	福岡大学
		19	—2nd—	17		
		23	—3rd—	14		
		25	—4th—	23		

## 第1クォーター

福岡大#7 山田のジャンプシュートで試合がスタートする。序盤、福岡大はディフェンスリバウンドからの速い展開で、九産大はオフェンスリバウンドからのゴール下のシュートで点を取り合う。対する福岡大は、激しいディフェンスでプレッシャーをかけ、九産大に点数を取らせない。しかし、九産大#13 上良が連続で得点を重ね、流れを引き寄せる。その勢いにのり、得点をキープし、19-15の九産大リードで第1クォーターを終える。

## 第2クォーター

序盤、#13 上良のドライブを中心に攻める九産大。流れを引き寄せたい福岡大だが、なかなか点数が入らない。しかし、福岡大#46 今林が連続で得点したことによって、福岡大のディフェンスが更に激しくなった。九産大は、残り5：16、たまらずタイムアウトを請求する。この後、九産大はスティールからの速攻で点数を伸ばしていく。対する福岡大は、#1 小林がバスケットカウントを決め、差を縮める。38-33の九産大のリードで第2クォーターを終える。

## 第3クォーター

前半同様、両チームとも激しい攻防の中、福岡大の#12 秋山がリバウンドで存在感を見せ、しっかりゴール下のシュートを決める。しかし、九産大#5 Jeremiahが3Pシュートを決め、#9 米須の素早いドライブシュートで次々と得点を重ねる。完全に試合の流れを掴んだ九産大は、最後に#5 Jeremiahが3Pシュートを決め、61-47の九産大のリードで第3クォーターを終える。

## 第4クォーター

最終クォーター、福岡大#24 林田の3Pシュートで始まった。流れを変えたい福岡大はオールコートでプレスディフェンスを仕掛ける。九産大のミス誘い得点に繋げ、#15 今村が得点するも、九産大#52 千々岩、#24 兎玉の3Pシュートが決まり福岡大は、残り1：02でタイムアウトを請求する。しかし、タイムアウト後も、九産大の勢いは止まらない。試合終了間際、福岡大#11 立野が3Pシュートを決めるも、最後までボールを追いかけて続けた九産大が86-70で勝利した。